



平成 27 年 5 月 16 日

各 位

会社名 株式会社 マルマエ
代表者名 代表取締役社長 前田 俊一
(コード番号：6264 東証マザーズ)
問合せ先 取締役管理部長 藤山 敏久
(TEL. 0996-64-2900)

平成 27 年 4 月度 月次受注残高についてのお知らせ

当社は、投資家をはじめとするステークホルダーの方々に、より正確に当社を理解していただくために、自社情報のタイムリー・ディスクロージャーを推進しておりますが、この一環として、下記のとおり当期平成 27 年 4 月度の月次受注残高情報を開示いたします。

記

1. 月次受注残高

(百万円未満切捨て)

区分	受注残高	割合	対前月増減率	対前年同月増減率
半導体分野	159	50.1%	△12.7%	98.6%
F P D分野	132	41.5%	50.3%	179.4%
その他分野	26	8.5%	97.8%	26.0%
合計	318	100.0%	12.0%	113.8%

2. 月次受注残高の推移

(百万円未満切捨て)

区分	H26.5月	6月	7月	8月	9月	10月
半導体分野	84	89	77	94	105	100
F P D分野	58	71	67	56	40	49
その他分野	43	62	31	13	12	143
合計	186	222	176	163	158	292

区分	11月	12月	H27.1月	2月	3月	4月
半導体分野	141	146	153	163	182	159
F P D分野	37	50	54	62	87	132
その他分野	180	189	57	42	13	26
合計	359	386	266	269	284	318

3. 月次受注残高の概況

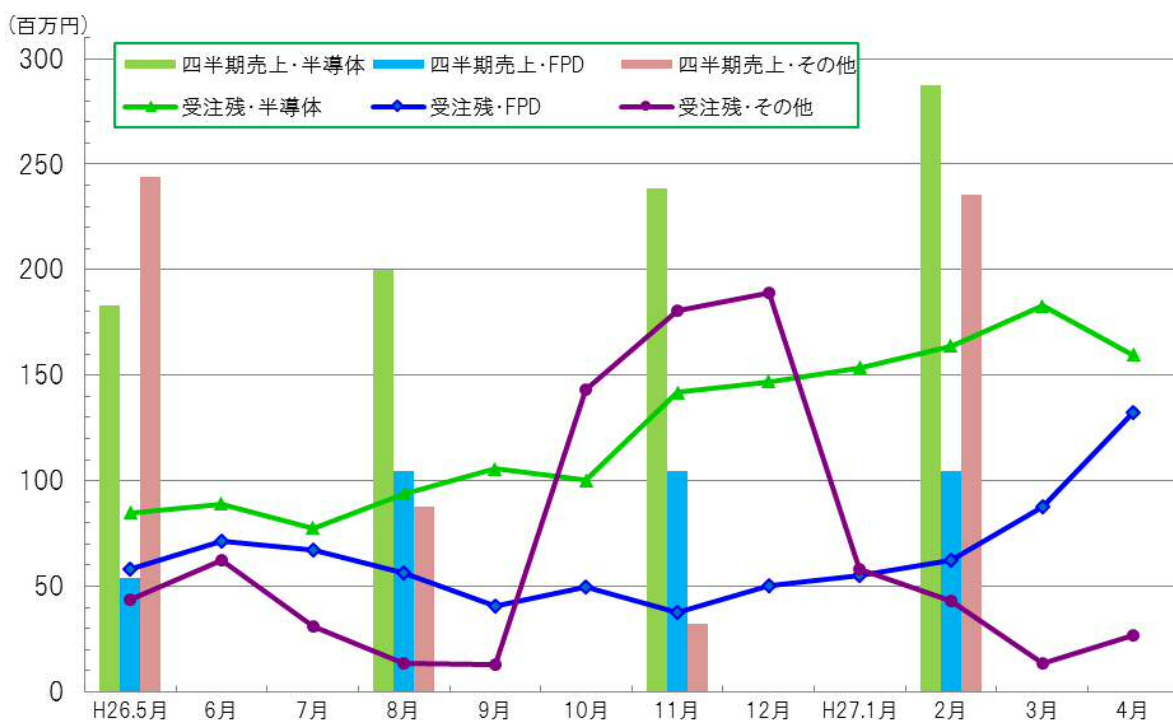
平成 27 年 4 月末の受注残高は、半導体分野においては、出荷検収は好調に推移しながらも一部顧客の受注が停滞し、対前月増減率で 12.7%減、対前年同月増減率では 98.6%増の 159 百万円となりました。FPD 分野においては、国内外の設備投資が活発化していることに伴って当社の受注も拡大し、対前月増減率は 50.3%増、対前年同月増減率では 179.4%増の 132 百万円となりました。その他分野においては、主だった動きはなく、対前月増減率は 97.8%増、対前年同月増減率では 26.0%増の 26 百万円となりました。これらの結果、平成 27 年 4 月末の受注残高は、対前月増減率 12.0%増、対前年同月増減率 113.8%増の 318 百万円となりました。

今後の見通しとしましては、半導体分野では、既存顧客内においての受注品種拡大と消耗品需要の増加により、山谷はありながらも中期的に受注拡大は続く見通しです。FPD 分野では、今後、中小型から大型パネル向けまで、幅広く設備投資が拡大することで当社の受注も本格化していく見通しです。また、その他分野では、スマートフォンを含む各種携帯端末の売れ行きと新機種の有無に影響される受注環境ではありますが、断続的にリピート受注を確保できる見通しを持っております。

全般的には、半導体関連の真空パーツを中心に新規部品の受注拡大は依然続いており、生産力が課題になっております。このような環境のなか、社内生産力の増強および生産性の改善に加え、協力企業との取引拡大により生産能力を高めることで出荷拡大を図ります。

以 上

(参考：分野別 過去一年間の四半期売上高と月次受注残高の推移)



- 注 1. 上記受注残高の数値は、速報値であるため、翌月以降に修正される可能性があります。また、監査法人による会計監査を受けておりませんので、本決算の数値とは差異が発生する可能性があります。
2. 当社の受注残数値は、受注別に長短さまざまなリードタイムを持つことから、売上高と直接関連するものではありません。リードタイムの長い案件が増えると受注残が多くなり、リードタイムが短く当社月間生産能力範囲内の受注が増えると受注残が減る傾向となっております。